

先生各位

## 新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。  
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 29 年 7 月 31 日（月）受付分より

《検査要項》

|          |   |
|----------|---|
| 検査項目名称   | HE4（ヒト精巣上体蛋白 4）                           |
| 検査コード    | 6012                                      |
| JLAC10   | 5D110-0000-023-051-01                     |
| 診療行為コード  | 160209850                                 |
| 検体量      | 血清 0.3mL                                  |
| 保存・容器    | 冷蔵・A1→A2                                  |
| 実施料（判断料） | 200 点（生化Ⅱ）                                |
| 所要日数     | 5 ～ 8 日                                   |
| 検査方法     | CLIA 法                                    |
| 基準値      | 閉経前女性：70.0pmol/L 以下<br>閉経後女性：140pmol/L 以下 |

保険収載名称：ヒト精巣上体蛋白 4

保 険 注 釈：ア ヒト精巣上体蛋白 4 は、腫瘍マーカーの CA130 の所定点数に準じて算定する。

イ 本検査は、腫瘍マーカーの注 1 及び注 2 の規定に準ずる。

ウ 本検査は、悪性腫瘍の患者であることが強く疑われる者に対して検査を行った場合に、悪性腫瘍の診断の確定又は転帰の決定までの間に 1 回を限度として算定する。

悪性腫瘍の診断が確定し、計画的な治療管理を開始した場合、当該治療管理中に行った本検査の費用は悪性腫瘍特異物質治療管理料に含まれ、悪性腫瘍特異物質治療管理料と同一月に併せて算定できない。

エ 本検査は、CLIA 法により測定した場合に算定できる。

《解 説》

ヒト精巣上体蛋白 4（human epididymis protein 4：HE4）は、卵巣癌患者の血清中に高濃度で検出され、病期進行に伴い上昇を認めます。CA125に比べ子宮内膜症等の婦人科良性疾患で上昇することが少なく、特異性の高い腫瘍マーカーとされています。

また、CA125と相関性がないことから、両者を組み合わせることで卵巣悪性腫瘍の検出率向上、補助診断、再発診断への応用などが期待されます。